

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

修正の理由

個別の通期の業績予想につきましては、営業収益は、依然として、顧客の物流コスト圧縮の要請と業者間の過当競争による收受料金の低下がみられる状況の中で、直近の公表値に対して、80百万円減(△1.0%)の82億20百万円となる見込であります。

営業利益および経常利益につきましては、営業収益の減少による影響のほか、運賃仕入れコストの値上げ、人手不足ならびに労務コストの上昇といった事業環境にある中、国内物流事業における高度な業務品質の維持・向上にともなう労務コストの削減が思うように図れなかったことにより、直近の公表値に対して、営業利益は30百万円減(△66.7%)の15百万円、経常利益は25百万円減(△45.5%)の30百万円となる見込であります。

当期純利益につきましては、下半期に投資有価証券の売却により31百万円の投資有価証券売却益を計上できたものの、法人税等の税率変更による繰延税金資産の取崩が法人税等調整額に影響したこともあり、直近の公表値に対して、5百万円増(25.0%)の25百万円となる見込であります。

連結の通期の業績予想につきましては、主に、個別の業績予想の修正要因に加え、当社グループの